

4 地震・津波からの避難

- 震度5弱以上が予想されると緊急地震速報が出ます。(速報が間に合わないこともあります)
- 津波が予想される場合は約3分で警報等が出て、予想の「津波の高さ」「到達時間」を発表します。
- マグニチュード8を超える巨大地震のとき、津波の高さは「巨大」「高い」と発表します。

「巨大」「高い」と聞いたら、すぐに避難しましょう。

震度 0		こんな現象が起ころ!		地震の震度	
震度 1	屋内に居る人の一部がわずかな揺れを感じる。	震度 2	吊り下げ型の電灯や障子などがわずかに揺れる。	震度 3	電線が少し揺れ、棚の食器が音を立てることがある。
震度 4	電線が大きく揺れ、花瓶などすわりの悪いものが倒れることがある。	震度 5弱	食器類や書籍が落ち、窓ガラスが割れることがある。	震度 5強	テレビが台から落ち、タンスや自動販売機が倒れることがある。
震度 6弱	かなりの建物で、壁やタイルのや窓ガラスが破損、落下する。	震度 6強	立っていることが出来ずに、固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。	震度 7	耐震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破損するものがある。

地震発生時から避難・避難後までの行動マニュアル

地震発生! ▶ **1~2分** ▶ ▶▶ **3分** ▶ ▶▶▶ **5分** ▶ ▶▶▶▶ **10分** ▶ **3日**

最初の激しい揺れは約1分程度

1 まず、身を守る

クッションや座布団などで頭を保護。机やテーブルの下へ。



2 すばやく火の始末

ガスやストーブの火を消し、電気器具はプラグをぬく。

3 非常出口の確保

玄関、窓を開けて逃げ口を確保。



揺れがおさまったら家族の安全確認

1 火元の確認

ガスの元栓を締め、ブレーカーを落とす。もし火が出ていたら、あわてずに初期消火を。



2 家族の安全確保

倒れた家具の下敷きになっていないか確認。

3 靴またはスリッパを履く

ガラスの破片や散乱物から足を守りため、靴か底の厚いスリッパを履く。



4 危険地域から避難

津波やがけ崩れのおきそうな危険地域からすぐに避難。

余震に注意しつつ隣近所の安全確認

1 隣近所への声かけ

けが人、行方不明者がいないかを確認する。



2 火災時には初期消火

大声で知らせ、消火器、バケツリレーなど近隣で協力して初期消火を。



3 危険があればすぐに避難

家屋倒壊などの危険があればすぐに避難する。

デマに惑わされず正確な情報を収集

1 正しい情報を聞く

ラジオ等で正確な情報を収集。町役場、消防、警察、自主防災組織の情報を確認。



2 電話は緊急連絡を優先

安易に電話をかけることは避け、安否の確認は「災害用伝言ダイヤル」等を活用する。



3 危険があればすぐに避難

家屋倒壊などの危険があればすぐに避難する。

避難後は助け合いの心で行動を

1 消火、救出、救援活動

みんなで協力して、消火活動や、救出、救援活動を。

2 水・食料の確保

いざというときのために、日頃から最低でも3日分の飲料水と食料の備蓄を。



3 倒壊した家等には入らない

倒壊した家やその危険性のある家には決して入らない。



(1) 地震・津波が発生したときの、避難先・避難方法

- ▶ 「強い揺れ」「津波警報の発表」があったときは、避難しましょう。
- ▶ 入舟会館、旧入舟小学校は津波が来る可能性がありますので、避難先には使用しません。
- ▶ 浜に出ている船はただちに戻り、最寄りの高台に避難しましょう。
- ▶ 地震のみ(津波なし)のときは、旧入舟小学校へ避難しましょう。
- ▶ 冬は、雪などで避難に時間がかかることを、忘れないようにしましょう。

	報道		想定される被害	避難先・避難方法
	高さ	表現		
津波注意報	1m	—	・海で、流れに巻き込まれる。 ・小型船は転覆。	①海岸から離れる。 ②IP告知端末機、屋外拡声機、テレビ、ラジオ等の情報を聞く。
津波警報	3m	高い	・低い場所は浸水。 ・陸でも、津波の流れに巻き込まれる。	①すぐ、高い場所に避難(一次避難)。 島武意駐車場、稲荷神社 ●徒歩または車で避難します。 ●車で避難する方は、車で避難できない隣近所の方、徒歩で避難している方を発見したときは、乗せるようにしましょう。
大津波警報	5m	巨大	・木造家屋が全壊・流出。	●徒歩で避難します。 近くの高台 ●徒歩で避難します。
	10m			
	10m超			

津波の特徴を知って、避難に活かしましょう

恐るべき破壊力

巨大な海水の塊が沿岸に押し寄せるので、すさまじい破壊力があります。引き波も長時間にわたり引き続けるため、家屋などが海中へ引き込まれます。**警報が解除されるまで、高い場所で避難を続けてください。**

高い場所への溯上

一般的に、陸地に近づくほどに高くなり、V字型の谷では高いところまで駆け上がることがあります。**谷間に避難するのは避けてください。**

河川への逆流

川に入ってきて何kmも逆流することがあります。逆流した津波が、河川堤防を越えて沿岸に大きな被害をもたらすことがあります。**川の方に避難するのは避けてください。**